

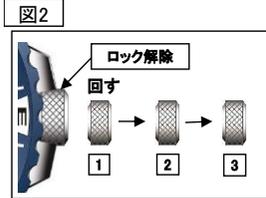
SKYMAN BLACK TITANIUM 7750
S683M-02

操作説明書（操作各部名称）



■はじめに
ご使用前に必ずこの「操作説明書」と別途添付の小冊子「機械式時計操作説明書」をお読みになってからご使用してください。

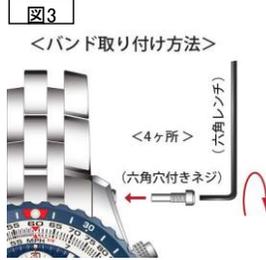
■日付・時刻 修正方法



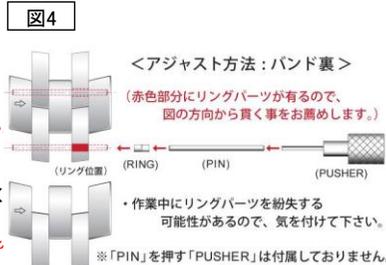
- ①ネジの開放と「巻き上げ」(図2参照)
リューズはネジ込みロック式となっています。6時方向(手前方向)に回して解除してください。この位置でリューズを12時方向(奥方向)に回すと、ゼンマイの「巻き上げ」が出来ます。
- ②「日付・曜日カレンダー」の修正 ※
リューズを一段引き出し、「1」の位置にします。この位置でリューズを12時方向(奥方向)に回すと「日付」の修正。6時方向(手前方向)に回すと「曜日」の修正が出来ます。
- ③「時刻」の修正
リューズを更に引き出し、「2」の位置にします。この位置でリューズを操作すると「時刻(時・分)」の修正が出来ます。

- ※ 時刻合わせ及び日付・曜日カレンダーの修正はまず日付と曜日を前日に合わせてから**ゆっくり**と時分針を現在の時刻まで進めて頂く事で確実に時間(日付・曜日)を合わせる事ができます。
- ※ 全ての作業が終了したら、リューズを押し付けながら12時方向に回転させ、**ゆっくりと確実に締めて**ください。

■ベルト交換(アジャスト)方法



- ◆ベルト交換(図3参照)
ベルト交換は六角ネジを付属の六角レンチで取り外して交換します。(図3参照)
※左右、上下合計4か所それぞれあります。
※ネジはなくさないように十分気をつけてください
- ◆ベルト調整(図4参照)
矢印の方向に細い工具等でピンを押し出して頂く事でベルトのコマが外れる構造です。
※特に「赤」の部分には小さいリングパーツがありますのでなくさないように十分注意してください。



■クロノグラフの使用法

- クロノグラフ機能は、センタークロノ秒針、30分計、12時間計の計測が出来ます。
- ①ボタンA・・・一回押しでスタート、二回押しでストップします。三回押しで再スタートとなります。この機能によって、合計タイムから必要な時間を差し引いたり、または短い時間の集計を出すことが出来ます。
 - ②ボタンB・・・クロノグラフ秒針を0位置にリセットします。

■ご注意いただきたいこと ※大切な時計を長くご愛用いただくために、以下の事項をお守りください。

- ☆本商品は様々な技術が施されており、商品の特性上、故障その他、定期的なメンテナンスを含むアフターサービスにつきましては必ず弊社にご依頼頂きますようお願い致します。※他社ないし、ご自身(個人)でも絶対に作業等行わないでください。
- ☆カレンダー(日付・曜日)の早送りは午後9時～午前3時の間は避けてください。機械に負担がかかり、故障の原因となります。
- ☆機械式時計には、クロノグラフ秒針の0位置修正機能は付いておりません。機械部分の磨耗等により0位置に戻らなくなった場合は、メンテナンスの必要がある場合があります。無理なご使用をお続けになると、故障の原因となります。
- ☆リューズのネジ締めは優しく行うようにしてください。無理に押し込んだりねじ込んだりいたしますと、ネジ山を崩してしまうことがあり、ネジパイプ取れの原因にもなります。※リューズはしっかり確実に締めて頂く必要があります。
- ☆水中でのリューズ、ボタン操作は厳禁です。くもりや水入りの原因となり重大な故障の原因となります。
- ☆時計が止まっている時は必ずゼンマイを巻上げてからご使用ください。ローターでの巻き上げでは不十分な場合があります。※巻き上げ過ぎによるゼンマイの故障の心配はありません。巻き上げ不足での使用は時計の精度に影響があります。



<回転計算尺の使い方>

一見複雑に見える回転計算尺も、一度使い方を覚えてしまえば操作は簡単。この6つのポイントの役割を知っておけば、ベゼルの回転させるだけで高度なフライトプラン計測まで実行可能。

対象モデル: 683M-02・04

基本操作 6つのポイント

- 1 MPH
2 Km
- MPH・Kmのポイント
速度の算出や時間換算の際に、その基点となるポイント。
- 3 STAT.
STAT.ポイント(=マイル)
STAT.とは法定マイルの略。Kmポイントと共に速度換算で使用。
- 4 36
36ポイント
1時間=3600秒であることを示している。時間の秒換算で使用。
- 5 NAUT.
NAUT.ポイント
ノット(海里)のこと。キロやマイルのノット換算で使用。
- 6 10
10ポイント
インダイヤルに備えられた航空用回転計算尺の数字群。外周にある赤い10の数字+三角形と内周の赤い10の数字を合致させた「10ポイント」が、各種計算の起点となる。

3つの基本計算
「掛け算」「割り算」「時間計算」

掛け算、割り算といった基本的な計算や時間の分・秒への換算は計算尺を使うといったら簡単に出来る。基本計算に使うのは内側にある10ポイント。ワンアクションの設定で文字盤上に答えが導き出せる。

「掛け算」 $12 \times 7 = ? \dots$ 答え: 84

10ポイント (外周の10ポイント) → 掛ける数 12 → 掛けられる数 7 → 答え 84

※外周の10ポイント、内周の12を合わせる。

「割り算」 $120 \div 16 = ? \dots$ 答え: 7.5

10ポイント (内側の10ポイント) → 割られる数 120 → 割る数 16 → 答え 7.5

※そのまま内側の10ポイントと16を合わせる。

「時間計算」 1.2時間 = ? 分 また ? 秒 答え: 72分

10ポイント (内側の10ポイント) → 単位を選ぶ MPH/Km → 36ポイント (外側の36ポイント) → 答え: 72分

※MPHポイントに1.2を対する数字(72)を読み取る。答え: 4320秒 (分に換算する時は、36ポイントに対応する外の数字(43.2→4320)と読み取る。)